

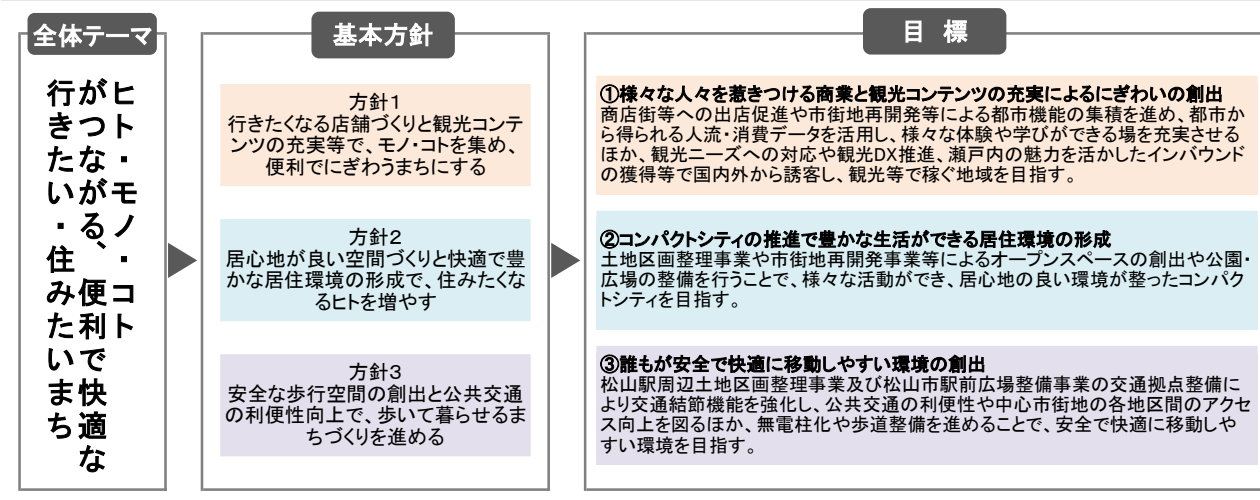
松山市の中心市街地活性化について

松山市の中心市街地は、住まいと職場、各種生活サービス施設が近接化した「現代版コンパクトシティ」ともいえる城下町として発展し、これまで変わらぬ都市構造を維持してきました。しかし、近年その機能が失われつつあり、今後の人口減少と高齢化の進行等の社会情勢の変化に対応していくことが求められています。

市では平成20年に1期目、平成26年に2期目、令和2年に3期目の「松山市中心市街地活性化基本計画」、平成28年に「松山市中心地区市街地総合再生計画」を策定し、商業機能の強化や観光振興など、これらに連携する施策を中心に取り組んできました。さらに中心市街地の活性化を推進するため、令和8年3月に4期目となる新たな「松山市中心市街地活性化基本計画」を策定しました。

○「松山市中心市街地活性化基本計画」（計画期間：令和8年4月～令和13年3月）

中心市街地活性化の基本的方針と目標



計画区域及び主な実施事業

